

令和 4 年

加茂市教育委員会 3 月定例会会議録

令和 4 年 3 月 2 日 開会

令和 4 年 3 月 2 日 閉会

加茂市教育委員会

令和4年加茂市教育委員会3月定例会会議録

令和4年3月2日加茂市役所5階第1委員会室において、令和4年加茂市教育委員会3月定例会を開催した。会議の概要は、次のとおりであった。

1 会議に付した事件

- (1) 会議録署名委員の指名
- (2) 会期の決定
- (3) 報告
- (4) 第5号議案 加茂市文化財の指定について
- (5) 第6号議案 加茂市文化財の指定について
- (6) 次期教育委員会期日の決定

2 出席委員（5名）

教育長 山川雅巳君 1番 乙川智子君 2番 田邊俊樹君
3番 藤田和子君 4番 太田正純君

3 欠席委員（0名）

4 説明のため出席した者（12名）

庶務課長兼文化会館長 草野智文君
学校教育課長 北原利章君
社会教育課長民俗資料館長 有本幸雄君
スポーツ振興課長勤労青少年ホーム館長 五十嵐卓君
スポーツ振興課参事兼温水プール館長兼温水プール管理係長 和田正利君
庶務課庶務係長 長澤敦君
学校教育課課長補佐学事係長 吉田国義君
社会教育課課長補佐社会教育係長 中澤資裕君
社会教育課課長補佐社会教育係長 伊藤秀和君
社会教育課課長補佐公民館長 波塚一朗君
社会教育課課長補佐図書館長 細貝秀樹君
文化会館次長業務係長 田辺敦君

5 会議の概要

午後2時40分 開会

〔開会の宣言〕

○教育長(山川雅巳君) 令和4年加茂市教育委員会3月定例会の開会を宣言する。

〔会議録署名委員の指名〕

- 教育長（山川雅巳君） 3番 田邊俊樹君を指名する。

〔会期の決定〕

- 教育長（山川雅巳君） 会期は本日1日に決定する。

〔報告〕

- 庶務課長兼文化会館長（草野智文君） 「第3回加茂市立小中学校適正規模等検討委員会について」を報告する。

令和4年2月10日(木) (13:30~16:30) に第3回加茂市立小中学校適正規模等検討委員会を開催した。事務局より、児童生徒数(学級数)の減少に伴い教職員の配当数も減少すること、加配でカバーしている複式学級の対象が増えること、学校規模によるメリット・デメリット、部活動数の減少、改修や耐震化にかかる費用の試算等について説明を行った。

委員より、「小規模校の良さもあるが、クラス替えがあった方がコミュニケーション能力を高められる」、「中学校の教科指導体制をつくるには学校の集約が必要」、「選択肢が少ない部活動を改善するには全ての中学校が合同で活動してみてもどうか」等の意見を出し合った。

次回会議は4月の開催を予定。今回出し合った意見を参考に、望ましい教育環境に関する基本的な考え方などを議論する。

- 教育委員（乙川智子君） オンラインでオブザーバー参加させていただいた。委員からは、「ある程度学校を集約した方が良いのではないか」という意見があった一方で、「統廃合が前提の議論ではない」という意見の委員もいる。このままでは話が先に進みにくいのではないかと感じた。

教育委員会がある程度の方向性を示し、それを実現するための方法を話し合う場にしていける方が良いのではないか。

- 教育長（山川雅巳君） 会議を進めていくうえで、参考にさせていただきたい。今後も様々な感想、意見をいただければと考えている。

- 社会教育課課長補佐社会教育係長（伊藤秀和君） 「令和3年度第3回加茂市文化財調査審議会について」を報告する。

令和4年2月4日(金) (13:30~15:30) に令和3年度第3回加茂市文化財調査審議会を開催した。「令和3年度(3~11月)民俗資料館業務について」、「令和4年度民俗資料館事業予定(案)について」、「加茂市文化財の指定について」が主な議案であり、全て承認を得た。

- 社会教育課課長補佐図書館長（細貝秀樹君） 「令和3年度第2回図書館協議会について」を報告する。

本来であれば、令和4年2月17日(木)に開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から書面開催とした。「図書館の利用状況及び事業報告について」、「利用者の声について」、「令和4年度事業計画(案)について」が主な議題であり、

全て承認を得た。

- 庶務課庶務係長（長澤敦君） 「寄付の採納について」を報告する。

令和4年2月18日(火)、(株)阿部プリント基板様（加茂市大字狭口甲670-1）ならびに相田板金様（加茂市神明町1-2-15）より、若宮中学校に対して卓球台（80,000円/台相当）3台を寄付していただいた。地域の方々からの多大なる協力をいただき、大変ありがたいことである。部活動や学校開放などで大切に使用させていただきたい。

- 社会教育課長民俗資料館長（有本幸雄君） 「紙漉きの現状とこれからについて」を報告する。

平成5年に田上町で製造、商売としてやられていた最後の方が紙漉きをお辞めになり、平成21年からその技術などを残したいということで、市として取り組んできた。現在、紙漉き場では1人の市職員が製造、啓発を行っており、令和2年には販売も開始したところである。

現在の課題としては、材料である「楮（コウゾ）」が不足していることである。冬鳥越スキーガーデンの斜面に自生していることから、周囲を開墾して楮の根を植えて楮を増やす作業を行っているところである。材料として使えるまでに成長するには3年は費やし、開墾して楮の根を植えようとしても楮の根自体が不足していることから、材料不足の課題はなかなか解決できない状況である。

現在、青海神社の御朱印帳に加茂紙が使われているなど、材料が少ない状況でも需要と供給のバランスが保たれているが、これ以上販路を拡大することは困難である。

そういった状況でも、更に紙漉きについてPRするためにInstagramを開設し情報を発信したり、今後はホームページを充実させて伝統文化を周知したいと考えている。また、市民から今後の加茂紙について話し合う機会を設けて欲しい旨の提案もいただいております、市主導で行っている事業を市民主導で行っていくことも検討している。また、ブランド化・周知という観点から、県の伝統工芸品の指定を受けることができるか否かなども検討中である。今後も市民の方々から様々なアイデアを募り、PRしていきたい。

- 社会教育課長民俗資料館長（有本幸雄君） 「成人式について」を報告する。

成年年齢を20歳から18歳に引き下げることを内容とする「民法の一部を改正する法律」が令和4年4月1日から施行されることに伴い、1月28日(金)の成人式実行委員会において、加茂市における今後の成人式の在り方について話し合いを行った。その結果、加茂市ではこれまでと同様、対象者を20歳とし、式の名称を「二十歳を祝う会」に変更して実施したいということになったため、教育委員の意見を伺いたい。

- 教育委員（太田正純君） 令和4年度に限定して名称を変更したいのか、それとも今後は継続して「二十歳を祝う会」という名称にしたいのかを教えて欲しい。

- 社会教育課長民俗資料館長（有本幸雄君） 令和4年度以降は継続して「二十歳を祝う会」という名称を用いたいというもの。

- 教育委員（田邊俊樹君） 実行委員会では「二十歳を祝う会」の他にどういった名称の候補が挙げられたか。
- 社会教育課長民俗資料館長（有本幸雄君） 他に「二十歳の集い」が候補に挙がり、最終的には「二十歳を祝う会」が良いのではないかとの結論に至ったもの。なお、近隣市では三条市が「二十歳を祝う会」、燕市が「二十歳を祝う式典」にする予定であるとのこと。
- 教育委員（藤田和子君） 対象を18歳としなかった理由を教えてください。
- 社会教育課長民俗資料館長（有本幸雄君） 実行委員会のメンバーが対象者から選出されることになれば、メンバーは高校生3年生が主となり開催準備の時期と受験の時期が重なってしまうことなどを理由に対象を20歳としたもの。
- 教育長（山川雅巳君） 他に意見、質問等はありませんか。
……なし……
- 教育長（山川雅巳君） それでは、今後は「二十歳を祝う会」という名称で開催する。
- 庶務課長兼文化会館長（草野智文君） 「加茂文化会館における指定管理制度の導入について」を報告する。
加茂文化会館については、今後、天井の耐震改修や客席の更新に10ヶ月の工事期間を費やし、令和5年度にリニューアルオープンを予定しているが、それに合わせて指定管理制度を導入したいというもの。文化会館には専門性が高い職員が求められ、誰でも簡単にできるものではなく、活発な人事異動が行なわれている加茂市においては専門性が高い職員を確保、育成することが困難であることから、専門業者、団体等に管理運営を任せたいというものである。
- 庶務課庶務係長（長澤敦君） 「教職員の新型ウイルスワクチン優先接種について」を報告する。
2月16日(水)から3回目の教職員の新型ウイルスワクチン優先接種を開始した。優先接種を希望した教職員は2月25日現在で239名であり、この中には用務員、調理員、介助員、スクールバス運転手、児童館スタッフなども含まれている。2月中には既に76名が接種済みであり、順調に行けば3月19日(土)にはほぼ終了する予定である。
なお、人事異動に伴い、4月に新任教職員を対象とした優先接種も実施する予定である。
- 教育委員（太田正純君） 紙漉きについて、現在、需要と供給のバランスが保たれているとのことであるが、詳細について教えてください。いずれ生産協同組合等に移行していくことには賛成するが、赤字を出すような状況で移行するのはいかがなものかと思う。
- 社会教育課長民俗資料館長（有本幸雄君） 供給でいえば、生産から販売まで1人の職員が行い、材料も不足していることから多くの生産販売量を望むことはできない状況。需要としてはコストの面からも少ない状況であり、バランスが保たれている。生産量を増やす方法を検討し、中国産などの楮を使ってみたが質が悪

かった。当面は活動をPRしながら、自前で楮の生産量を増やすこと課題とし、良い軌道に乗れば生産協同組合等に移行させたいと考えている。

- 教育委員（太田正純君） 加茂紙をどのように販売し、そのためにはどのように生産していくのかの目標、計画を立てて進めていくべきだと思う。残していききたい伝統文化は加茂紙だけではないため、優先順位を決めてお金をかけていくべきだと思う。
- 教育長（山川雅己君） 軌道に乗せるには時間がかかる事業であり、加茂紙は育て甲斐があるものだと考えている。委員の意見を踏まえ、事業を進めていきたい。
- 教育委員（田邊俊樹君） 教職員の新型ウイルスワクチン優先接種について、2回目の接種を終えた教職員数を教えて欲しい。
- 庶務課庶務係長（長澤敦君） 加茂市の小中学校に勤務する教職員を対象とした優先接種で1回目と2回目の接種を終えたのは200人ちょっとであり、接種を希望した教職員は夏休みを終えるまでに全て終了している。
- 教育委員（乙川智子君） 紙漉きについて、伝統文化を継承していくことや今後の方向性として市民主導型として進めていくことは大事なことだと思う。更に、紙の販売だけではなく別の方法で自らが資金の調達ができるようなサイクルを構築することができれば持続可能なものに繋がっていくと思う。
加茂文化会館の改修について、東京大学では一定金額以上の寄付をされた方に感謝の意を表すため、安田講堂に銘板掲示をしているとのこと。加茂市でもそのようなアイデアを出して寄付を募ってみてはどうか。
- 教育委員（太田正純君） 加茂文化会館における指定管理制度の導入について、人口規模等を考えれば、ぜひとも進めてもらいたいと考えている。建物だけではなく、設備の更新も必要であり、公園の利活用についても専門家が加わって検討すべきだと思う。
- 教育長（山川雅己君） 委員からの意見を参考にしたい。今後も様々な感想、意見をいただければと考えている。

〔議案審議〕

- 教育長（山川雅己君） 「第5号議案 加茂市文化財の指定について（カモナナタニムカシイトヨ化石）」を上程する。
- 社会教育課課長補佐社会教育係長（伊藤秀和君） 議案説明。
- 教育長（山川雅己君） 質問等ございませんか。
一異議なし
- 教育長（山川雅己君） 「第5号議案 加茂市文化財の指定について（カモナナタニムカシイトヨ化石）」は議案どおり決定する。
- 教育長（山川雅己君） 「第6号議案 加茂市文化財の指定について（長唄うしろ面 保持者：市川七十梅寿）」を上程する。
- 社会教育課課長補佐社会教育係長（中澤資裕君） 議案説明。
- 教育長（山川雅己君） 質問等ございませんか。

- 教育委員（太田正純君） 無形文化財（芸能）での指定であるが、指定後はどのようなになるのか。
- 社会教育課課長補佐社会教育係長（中澤資裕君） 特別何かが変わるものではなく、いわば箔が付くものになる。無形文化財のPRの仕方については、今後本人様と相談していきたい。
- 教育長（山川雅己君） 他に質問等ございませんか。
……異議なし……
- 教育長（山川雅己君） 「第6号議案 加茂市文化財の指定について（長唄うしろ面 保持者：市川七十梅寿）」は議案どおり決定する。

〔次期定例教育委員会期日の決定について〕

- 庶務課長兼文化会館長（草野智文君） （別紙 行事予定により）説明。
……異議なし……
- 教育長（山川雅己君） 次回4月定例会を4月8日(金)午後1時30分から決定する。

〔その他〕

- 教育長（山川雅己君） 全体を通して何かございませんか。

〔閉会の宣言〕

- 教育長（山川雅己君） 令和4年加茂市教育委員会3月定例会の閉会を宣言する。

午後4時05分 閉会

会議録作成者

庶務課庶務係長 長 澤 敦

この会議録が正当であることを証し、新潟県加茂市教育委員会会議規則（昭和63年教育委員会規則第5号）第32条第3項の規定により署名する。

加茂市教育委員会教育長

山川 雅己

加茂市教育委員会委員

田邊 淳樹